



広報

すみだ

2026

9

No.804

18歳からの一票へ 模擬投票で選挙を体感

9月9日、住田高校の2・3年生が選挙制度や投票の仕組みを学び、社会への参加意識を高めました。「18歳になったら、しっかり考えて投票したい」との感想も聞かれました。

住田町総合計画

令和7年度—令和11年度

総合計画策定後、

初めての検証を実施

町が目指す将来像や、その実現に向けた取り組みの方向性を定めた「住田町総合計画」。人口減少や産業構造の変化など、町を取り巻く環境が変化する中でも、町民が安心して暮らし続けられる町を目指し、さまざまな施策を進めています。

計画の初年度にあたる令和7年度が終了したことから、今回、計画策定後初めてとなる計画に掲げる施策の取り組み状況や成果の確認検証を行いました。

8月28日、役場町民ホールで第1回「住田町総合計画推進委員会」が開催され、大杉覚委員長をはじめ、外部有識者など10名の委員が出席しました。

推進委員会は、総合計画の推進に関して必

要な事項を調査・審議するために設置されたものです。今回の委員会では、総合計画に掲げる10の政策分野について、令和7年度に町が実施した主な取り組みや、その進捗状況の確認と検証が行われました。

評価は、各政策分野の取り組み状況を数値化し、達成度に応じて「A（達成）」「B（概ね達成）」「C（やや遅れ）」「D（遅れ）」の4段階で整理しています。健康・福祉、子育て・教育、文化、産業、社会基盤、防災、生活環境、地域づくり、交流・移住、行政運営など、町民の暮らしに関わる幅広い分野について、それぞれの取り組みを振り返りました。

委員会では、町から各政策分野における令和7年度の取り組み内容や評価について説明を行い、委員からは、取り組みの成果や課題、今後の進め方などについて意見や質問が出されました。委員と町職員による活発な質疑や

意見交換を通して、現在の取り組みを客観的な視点から振り返り、今後さらに取り組みを進めていくための課題を共有しました。

総合計画は、策定して終わりではなく、計画に掲げた将来像の実現に向けて、取り組みを実施し、その状況を確認しながら、必要な改善を図っていくことが重要です。今回の検証は、これまでの取り組みを振り返り、成果や課題を明らかにするとともに、次年度以降の取り組みをより効果的に進めていくための重要な機会となりました。

今回の検証結果を今後の施策の推進に生かし、取り組みの成果をさらに伸ばすとともに、課題や遅れが見られる分野については、その要因や今後の対応を検討しながら、「豊かな森と水に育まれ安心した暮らしの中でにぎわいがあふれる共生のまち住田」の実現に向け、総合計画を着実に推進していきます。

評価の考え方は、以下のとおりです。

- A（達成）……………100%以上
- B（概ね達成）…80%以上 100%未満
- C（やや遅れ）…60%以上 80%未満
- D（遅れ）……………60%未満

町総合計画の
各種資料を公開
しています。
右記QRコードから
ご覧いただけます。



組みと評価

令和8年度の主な取組内容

- ・前年度の取り組み内容を継続して実施
- ・保育ICTシステムの導入により、保育士の業務負担軽減と保育の質の向上を図る

- ・前年度の取り組み内容を継続して実施
- ・ICT支援員の派遣や校内通信環境の更新を実施
- ・住田高校については、令和9年度の入学人数21人以上の確保を目指して引き続き魅力化事業や地域みらい留学事業に取り組む

- ・生涯学習、公民館活動、伝統文化、芸術文化、生涯スポーツのそれぞれについて、継続して取り組みを進める

- ・前年度の取り組みに加え、「バイクの駅種山ヶ原」のオープンなど新たな取り組みから、さらなる観光振興を図る

- ・前年度の取り組み内容を継続して実施
- ・情報通信施設において、前年度整理した情報から施設更新やサービス拡充について検討

- ・防災リーダー養成研修の実施
- ・新たな防災気象情報の運用について町民へ周知

- ・住環境整備への支援を継続して実施
- ・デマンド交通の本格運行を開始、高校生帰宅乗合タクシーの実証運行の実施

- ・前年度の検討をもとに、住田若者会議を開催
- ・小さな拠点づくり派遣研修の成果を検証し、町職員の地区別担当制の導入を検討

- ・イコウエルすみたへの指定管理者制度導入による利用拡大
- ・住田ギャザリングの開催

- ・DXの取り組みにより、業務効率化や住民利便性向上を推進
- ・公共施設総合管理計画の改定やふるさと納税をはじめとする財源の確保による持続可能な行政運営に向けた取り組みの推進

基本目標 ～政策分野ごとの方向性～				政策分野別の取り	
政策軸	政策分野		方向性	評価	令和7年度の実施状況
医	1	健康でいきいきと暮らせる地域づくり	出産から子育てまでの切れ目ない支援により、安心して子育てができる町づくりと、町民自らが健康づくりに取り組み、安心して医療を受けられる体制づくりを推進します。また、一人ひとりの個性や価値観を尊重し、地域で互いに支え合う共生の町づくりを推進します。	B	・乳幼児や妊産婦への各種検診や支援、健康教育や健康運動の実施 ・医療保健、福祉の関係団体と連携した受療機会・環境を整備 ・高齢者の見守り体制の構築 ・外国人と地域住民との交流を実施
	2	心豊かでたくましい子どもの育成	地域の未来を主体的に創造する、心豊かでたくましい子どもを、地域ぐるみで育成する取り組みを推進します。	B	・就学前教育及び学校教育における町独自の取り組み（森の保育園、地域創造学など）を推進 ・住田高校において、魅力化事業や地域みらい留学事業など入学生確保に向けた取り組みを実施
	3	生涯を通じた学びと文化の創造と継承	生涯を通じて学びやスポーツ、芸術文化に親しめる環境づくりを推進するとともに、貴重な伝統文化を守り継ぐ取り組みを推進します。	B	・森林環境学習や高齢者教室などを開催 ・自治公民館活動や郷土芸能などの伝承活動への助成 ・クラブ大会開催など運動機会を確保
食	4	豊かな暮らしを支える産業振興	地域特性を生かした新たな産業の創出を図ります。また、地域産業の経営基盤の強化を図ります。	B	・相談受付や承継支援により農業担い手の確保対策を実施 ・林業応援隊員の設置や補助金により林業事業体を支援 ・事業継続・事業承継への相談支援
住	5	安全で安心な暮らしを支える社会基盤	暮らしや産業を支える強くて持続可能な社会基盤の整備を推進します。	B	・町道及び河川の維持管理や修繕を実施 ・上下水道設備の機器を更新 ・地域情報通信基盤施設の更新などに向けた情報整理
	6	安全で安心な暮らしを支える体制強化	安全で安心して暮らせる社会を支える体制の整備を推進します。	B	・消防団体制や防災・避難所環境を整備 ・総合防災訓練や防災士養成講座を実施 ・防犯や交通安全意識の啓発活動を実施
	7	快適で過ごしやすい生活環境の整備	利便性が高く快適な住環境の整備を推進します。	C	・新築やリフォームに対し補助金の支援 ・コミュニティバスの再編、デマンド交通の実証運行 ・省エネ家電購入に対する支援
地域経営	8	住民主体による支えあいの地域づくり	住民自らが地域課題を解決し、暮らしやすい地域づくりの取り組みを支援します。	C	・地域交付金を活用した特色ある活動を展開 ・住田若者会議の開催内容について検討 ・町職員の地区別担当制は導入に至らなかったが、小さな拠点づくり派遣研修を実施
	9	町外とつながり町内に迎え入れる地域づくり	町外の人たちがこの町と継続的に関わり、町づくりを応援してくれる関係づくりを推進するとともに、移住などこの町に迎え入れる環境づくりを推進します。	C	・イコウェルすみたを活用した交流機会の創出 ・国際教育主事による授業支援や海外派遣事業を実施 ・地域おこし協力隊を活用した移住者の呼び込みを実施
	10	戦略的な行政の運営	中長期的かつ広い視野に立ち、効率的で効果的な施策を推進できる体制を強化し、持続可能な行政運営を推進します。	B	・広報すみたや住田テレビを活用した積極的な行政情報の発信 ・税込確保や国県補助金の活用などにより安定的な財源を確保 ・入札参加資格申請システムを気仙2市1町にて共同運用

津田塾大学×住田町の連携協力 地域と対話し、社会課題に挑む 学生によるプロジェクト



津田塾大学との連携

津田塾大学（高橋裕子学長・東京都）と本町は、福祉分野における東日本大震災の被災者支援に係るアドバイザーとして関わった津田塾大学・総合政策学部の森川美絵教授とのつながりから、平成30年に「連携協力に関する包括協定」を締結しました。

この協定による取り組みは、本町の地域活性化と津田塾大学の教育・研究を推進するとともに人材育成に寄与することを目的として始められ、これまでに延べ100人の学生が町を訪れています。豊かな自然と歴史文化を持つ本町を舞台に、学生たちが実際に現地を訪れ、住民との交流や研修を通じて地域の課題解決に挑んでいます。



プロジェクトの効果

本プロジェクトは、学生が本町へ何度も足を運び、フィールドワークを通じて地域の課題を見つけ、自ら解決策を考えて提案する取り組みです。過去には、高校卒業後に若者が町から離れてしまう現状から、地元の今を発信し、町を身近に感じられることがUターンの増加につながるとして、Instagram（インスタグラム）による情報発信を提案。住田町を伝えるInstagram「ハロー！住田町」のきっかけとなりました。学生たちは、現地での民泊や住民との対話を重ねることで、表面的な調査にとどまらない具体的な施策を生み出しています。

この交流を通じて、学生は住民の温かな人柄に惹かれ、住民は学生の明るさから元気をもらおうという、お互いを家族のように想い合う絆が育まれ関係人口の創出につながっていることも大きな成果です。



↑2年生の小泉晶絵さん（右）。この日は、津田塾大学の文化祭（10月開催）に向けて、住田町のキャラクター「すみっこ」の新グッズの試作提案を行いました

4年生がプロデュース 一泊二日の体験ツアー

4年生の花輪風花さんと村上鈴乃さんが企画した「住田町一泊二日ツアー」が8月26～27日に開催され、13人の学生が参加しました。「住田町の暮らしと食を体験する」をテーマに、観光にとどまらず、町の人々との対話や日常の魅力を楽しむツアーが実施されました。初日は観光協会らと砂金採りを体験し、2日目は食生活改善推進協議会とともに郷土料理づくりに挑戦。初訪問の学生も多く、目を輝かせながら地元の温かさに触れる充実した2日間となりました。



4年生プロデュースの体験ツアーの様子。気仙川での砂金採り、保健福祉センターでの料理体験などを通じて、住田町の魅力を体感。



みんなで美味しく、食べました♪
なべやき、山菜の白和え、
清流鶏のひつまみなど

学生からのメッセージ

【花輪さん】1年生の頃から住田町に通い、4～5回は来ています。住田の魅力は、みなさんの温かな人柄ですね。その温かさを感じられるように、参加した学生と地域の方が交流する時間を意識してツアーを考えました。学生からは参加して良かったとの声も多く、地域のみなさんも笑顔だったので、ほっとしています。



村上 鈴乃さん
津田塾大学
総合政策学部 4年
東京都出身
・住田のジビエに感動

花輪 風花さん
津田塾大学
総合政策学部 4年
神奈川県出身
・大自然が素晴らしい

【村上さん】住田町に初めて来た時、ジビエを食べて感激しました。その美味しさが忘れられなかったのもあり、住田ならではの食をもっとアピールしたいとツアーを企画しました。私が知らない食材や料理が、住田町にはまだまだあるみたいで、さらに興味が湧きました。

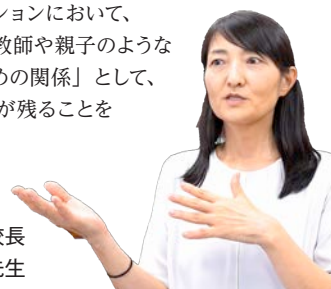
住田高校生との交流会



8月28日、住田高校で「住田ラーニングワーケーション2026」によるキャリア教育授業が開催されました。社会で活躍する企業人や、日頃より交流のある津田塾大学生と、自分の将来や働き方について考える内容の授業となりました。

進路については「自分を知ること」「選択肢を広く持つこと」「失敗をおそれないこと」「自分で決めること」の4つが大切です。今回のワーケーションにおいて、大学生のみなさんから教師や親子のような縦の関係とは違う「斜めの関係」として、高校生の心に届く言葉が残ることを期待しています。

住田高校 校長
水上弓枝 先生



渡辺 心さん(2年)写真右
他県からいろいろな方が来て下さって、お話を伺えるので刺激を受けています。
高橋みなみさん(2年)写真左から2人目
自分が知らなかった、あるいは考えてもみなかった職業について知ることができ、いい機会になりました。



伝える仕事を学ぶ 世小6年生が 住田テレビを見学

9月4日、世田米小学校（田代由希校長）の6年生が地域創造学の二環として、住田テレビを見学しました。

6年生12人が参加した今回の見学では、住田テレビが担う町の役割やその重要性の話を聞きながら、カメラや編集機器に実際に触れたほか、用意された模擬原稿を読むアナウンサー体験などを行いました。

見学後には、「番組を制作するうえで大切にしていること」や「仕事のやりがい」「イベントなどの情報がどこから集まってくるか」など、質問をしながら地域の仕事、その役割への学びを深めていました。



シンガポールで学びを深める 海外派遣に向けて結団式

9月14日、国際性豊かな人材の育成を目的とする海外派遣事業の結団式が、役場町民ホールで行われました。今回、海外派遣に参加するのは住田中学校（佐々木勝義校長）・住田高校（水上弓枝校長）の生徒計6人。来年1月にシンガポールを訪問します。

派遣生の佐藤華音さん（住中2年）は「他国の文化を学べる貴重な機会。ホストファミリーとの交流を通じて、派遣前と派遣後で自分がどのように成長できるか楽しみです」と、少しの緊張と期待をにじませながら笑顔で話しました。



「水しぎ」も披露 住田町が舞台の映画を 上映

8月29・30日、まちや世田米駅蔵ギャラリーと五葉地区公民館にて、住田町を舞台にした堀内友貴監督の映画「住田にて・冬編」の上映とミニ演劇が開催されました。約40分の上映の後に続けて行われたミニ演劇では、俳優の米良まさひろさんが「水しぎ」を披露したほか、堀内監督は春・夏編の撮影への意欲を語っていました。



卓球バレーで楽しく交流 上有住地区で高齢者教室

9月10日、上有住地区公民館（佐々木真館長）で「上有住高齢者教室」が開かれ、地区の住民26人が参加しました。第2回となる今回は、大船渡市スポーツ推進委員の東芳江さんを講師に迎え、卓球バレーを通じて参加者同士の交流を深めました。

開会にあたり、佐々木館長が「和気あいあいと、楽しい時間を過ごしてほしい」とあいさつ。東さんから競技のルールや楽しみ方を教わった後、参加者はチームに分かれて競技を楽しみました。

ボールの行方に一喜一憂しながら、互いに声を掛け合い、チームで協力してプレー。会場には笑い声や応援の声が響き、終始和やかな雰囲気になっていました。



たすきを懸命につなぐ住田中 気仙地区中学校駅伝で堂々の力走

9月1日、高田松原運動公園にて、第24回気仙地区中学校駅伝競走大会兼県大会予選会が行われました。気仙地域の6校から男女各6チームが出場。住田中学校は駅伝男子、駅伝女子、各校の補欠選手を対象としたオープン参加のロードレース（男子）の3種目に参加しました。

朝方まで降っていた雨も上がり、駅伝女子からスタート。大勢の観客が見守る中、1周2.6kmの周回コースを選手が懸命にたすきをつなぎました。住田中学校は残念ながら県大会出場とはなりませんでしたが、その力走にたくさんの拍手が送られていました。



世界への挑戦から学ぶ 永井秀昭さんが講演

9月8日、住田中学校で生き方講演会が開かれました。講師には、スキー・ノルディック複合で北京オリンピック銅メダルを獲得し、現在は岩手県スポーツ振興課主査を務める永井秀昭さんを迎え、「世界に挑戦し続けることで学んだこと」と題して講演が行われました。

講演では、現役時代の映像を交えながら、学生時代の経験や失敗談、成功に至るまでのエピソードを紹介。目標に向かって挑戦する中で、自分に必要な「適切な努力」を考えることや、努力を継続することの大切さを伝えました。

講演後、生徒から「日頃の練習でモチベーションを保つために意識していることは」などの質問が寄せられ、永井さんが自身の経験を交えて答えました。また、生徒たちは実際に銅メダルに触れる貴重な機会もあり、世界の舞台で挑戦し続けた永井さんの言葉に耳を傾けながら、自身のこれからの生き方について考える時間となりました。

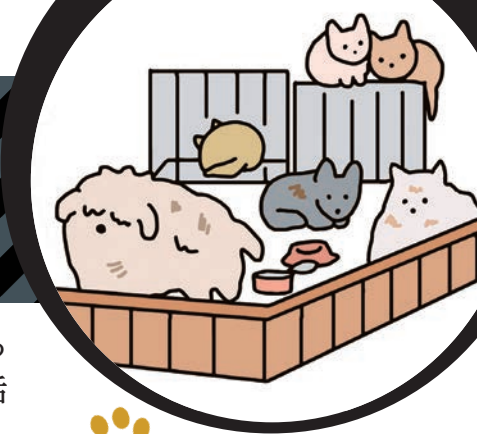


防ごう!多頭飼育崩壊

～猫を飼ったら、早めに不妊・去勢手術をしましょう～

猫の多頭飼育に関する相談が、町に多数寄せられています。猫が増えすぎると、十分な飼育環境を保つことが難しくなり、飼い主だけでなく、周囲の生活環境にも影響を及ぼすことがあります。

猫を飼っている方は、望まない繁殖を防ぐため、早めに不妊・去勢手術を行い、適正な飼育に努めましょう。また、ご家族やご友人、知人など、身近に猫を飼っている方がいる場合は、不妊・去勢手術をすすめるなど、適正な飼育へのご理解とご協力をお願いします。



1 猫はこんなに繁殖する

猫はとても繁殖能力が高い動物です。生後6か月で妊娠できるようになり、年に2～4回発情し、1回の出産で4～8匹の子猫を生むことがあります。出産後、2か月ほどで再び妊娠することもあるため、メス猫1匹から始まっても、避妊手術をしなければ、1年で20匹以上に増える可能性があります。



2 不妊・去勢手術を受けさせましょう

猫を保護したり飼い始めたりする際は、繁殖を防ぐため、早めに不妊・去勢手術を受けさせましょう。

飼い主のいない猫への無責任な餌やりは、猫が繁殖し、頭数が増える原因となります。飼い主のいない猫への餌やりはやめ、猫を飼う場合は、不妊・去勢手術を行うなど、適切に管理しましょう。



3 放っておくとどうなる?

不妊・去勢手術をせずに猫が増え続け、飼い主が適正に飼育できる数を超えてしまうと、飼育にかかる費用や手間が増え、十分な飼育ができなくなることがあります。これが「多頭飼育崩壊」です。

多頭飼育崩壊が起こると、餌や水、排せつ物の処理などが十分に行えず、飼育環境が不衛生になるなど、猫の健康状態が悪化することがあります。また、悪臭や騒音などにより、飼い主だけでなく周辺住民の生活にも影響を及ぼす場合があります。



4 困ったら早めに相談しましょう

「猫が増えて飼い続けることが難しい」「飼っている猫が増えてしまった」など、犬や猫のことで困りごとがある場合は、数が増えすぎてしまう前に、町または保健所へ早めにご相談ください。

不妊・去勢手術を行うメリット

- ▶ 子猫が生まれ、増えることを防ぐことができる
- ▶ スプレー（マーキング）行動が減る
- ▶ 発情期特有の大きな鳴き声が減る
- ▶ 発情期などのストレスが減り、穏やかになることがある
- ▶ 発情に伴う外出や脱走のリスクを減らすことができる

費用は動物病院などによって異なりますが、メス猫の手術費用は1頭あたり2～3万円程度が目安です。猫が増えてしまったからでは、手術費だけでなく、餌代や治療費などの負担も大きくなります。早めの手術が、結果として猫にも家計にもやさしい選択です。

犬や猫を捨てることは 犯罪です!!

動物の飼い主には、その動物が一生を終えるまで適切に飼養する「終生飼養」の責任があります。犬や猫などの愛護動物を遺棄することは法律により禁止されており、遺棄した場合は1年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金の対象となります。

お問い合わせ

- 問 住民税務課 生活環境係 電 46-2113
問 大船渡保健所 環境衛生課 電 27-9923

感染症の 予防について



インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の感染予防をしましょう！

今年もインフルエンザと新型コロナウイルスの流行に警戒が必要な季節となりました。本格的な流行が始まる前に、早めのワクチン接種で重症化を予防しましょう。また、昨年と同様、新型コロナウイルス感染症予防接種もインフルエンザ予防接種と同様に医療機関での個別接種となります。

ワクチンを接種しても感染する可能性が全く無くなるわけではありません。そこで、手洗い、咳エチケットを徹底して行いましょう。また、咳や鼻水が出るなどの体調不良がある際には、マスクを着用し、他の人にうつさないように気をつけましょう。

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の感染経路は？

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は、飛沫感染と接触感染です。

予防のためには、咳エチケットや手洗い・消毒が効果的です。また、日頃からバランスの良い食事、睡眠時間の確保を心がけ、免疫力を高めて病気にかかりにくい身体づくりをしましょう。

飛沫感染	接触感染
✓ 感染した人の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むことによる感染です。 ✓ 予防には、咳やくしゃみが直接人にかからないようマスク等で口と鼻をふさぐなどの「咳エチケット」が効果的です。	✓ ウイルスの付着した手で、目・口・鼻を触ることによる感染です。 ✓ 予防には、手洗い・消毒が効果的です。

予防接種が有効です！

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の予防には、流行する前の予防接種が有効です。

予防接種は、重症化防止に有効であることが確認されています。予防接種を受けてから抵抗力がつくまで約2週間程度かかります。事前に医療機関に予約をして予防接種を受けましょう。

3つの咳エチケット

① マスクがない時

② とっさの時



① マスクを着用する（口・鼻を覆う）



② ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う



③ 袖で口・鼻を覆う

正しい手の洗い方

1



せっけんをよく泡だてて手のひらをこすり洗います

2



手の甲をこすり洗います

3



指の間は手を組むように洗います

4



親指はねじるようにして洗います

5



つめの間や指先は手のひらで念入りにこすり洗います

6



しあげに手首を洗いましょう

インフルエンザ

★対象者

（子ども）生後6か月～中学3年生

（高齢者）① 満65歳以上の方

② 60～64歳の心臓や腎臓、呼吸器の機能障害、免疫機能障害のある身障手帳1級程度の方

★助成の実施期間：令和8年10月1日（木）から令和9年1月31日（日）まで

★助成額：1回2,000円

新型コロナウイルス感染症

★対象者（高齢者）

① 満65歳以上の方

② 60～64歳の心臓や腎臓、呼吸器の機能障害、免疫機能障害のある身障手帳1級程度の方

★助成の実施期間：令和8年10月1日（木）から令和9年1月31日（日）まで

★助成額：1回8,000円

予防接種 費用の助成に ついて

むし歯ゼロの すこやかちゃん

9月の健診結果
から



1歳6か月児

なかだて はるき
中舘 晴輝 くん
（日向）

ささき りん
佐々木 凜 ちゃん
（高瀬）

ささき かいり
佐々木 快理 くん
（日向）

えんどう いっさ
遠藤 逸惺 くん
（川向）

3歳児



おぐら こうせい
小倉 滉惺 くん
（川向）



みずの つばき
水野 椿己 くん
（世田米駅）



みずの いちか
水野 市花 ちゃん
（世田米駅）



すみたまナビ通信

生涯学習に関する情報コーナー

問 教育委員会 生涯学習係 電 46-3863

第54回 住田町文化・産業まつり

～ 展示・舞台部門のお知らせ ～

●期間：10月23日(金)～25日(日)

●会場：農林会館／社会体育館／役場町民ホール・交流プラザ
中央公民館図書室／民俗資料館

住田町文化・産業まつりは町民一人ひとりの個性に応じた学習や芸術・文化活動の発表、及び生活や産業活動の成果を確認する場とし、また、生の作品に触れることにより、豊かで創意あふれる明るく活力ある町づくりに資することを目的としています。

【展示部門】

①文化展

- 日時／10月23日(金)～10月25日(日)
9:00～16:00
(最終日は15:00まで)
- 会場／社会体育館
- 種目／絵画、書道、写真、文芸、手芸、工芸、陶芸、生け花 他

②児童生徒作品展

- 日時／10月23日(金)～10月25日(日)
9:00～16:00
(最終日は15:00まで)
- 会場／社会体育館
- 種目／小・中・高校生の図画、木工、習字、工作、技術家庭作品

③登米伊達黎明展

- 日時／10月23日(金)～10月25日(日)
9:00～16:00
(最終日は15:00まで)
- 会場／農林会館
- 種目／伊達家の収蔵物など展示

④なつかし写真展

- 日時／10月23日(金)～10月25日(日)
9:00～16:00 (最終日は15:00まで)
- 会場／社会体育館
- 種目／三沢写真館や個人所蔵の写真の展示

⑤日本遺産「みちのくGOLD浪漫」展

- 日時／10月25日(日) 9:00～15:00
- 会場／役場庁舎前
(イベント用テント1張使用)
- 種目／日本遺産「みちのくGOLD浪漫」の周知

【舞台部門】

①小中高連携文化発表会

- 日時／10月23日(金)
9:30～11:55
- 会場／農林会館大ホール
- 種目／小・中・高による合唱、海外派遣事業発表 など

②芸能まつり

- 日時／10月25日(日) 10:00～
- 会場／役場庁舎前・町民ホール
- 種目／一般による郷土芸能、舞踊、民謡、大正琴、その他の舞台芸術

その他

芸能まつりと同日、産業まつり、図書まつりなども開催される予定
※産業まつり開会式終了後、日本遺産「みちのくGOLD浪漫」追加認定証交付式を行います。

主催／ 住田町
住田町教育委員会

25日開催の産業まつりについては別途お知らせいたします

全てのこどもの
育ちを応援♪

こども誰でも通園制度をご利用ください

こども誰でも通園制度とは？

保育所などに通っていない満3歳未満のお子さんが、月一定時間までの利用可能枠のなかで、保護者の就労要件を問わず、保育所、認定こども園、幼稚園などに通うことができる制度です。

対象者と利用時間

- 0歳6ヵ月～満3歳未満
- 保育所などに通っていない
- 1回2時間利用可（月10時間まで）
- 利用無料



こんな方におすすめ！
「同年代のおともだちと
遊んで欲しい！」
「先生に育児の悩みを
相談したい…」

利用方法

つうえんポータルにて登録

二次元コードを読み取り、
つうえんポータルにアクセ
ス。自治体を選択して利用
申請をしてください。



施設へ面談の予約

面談後、利用開始

住田からあげ大作戦R8

10月3日(土)～
11月29日(日)



令和2年のキャンペーン企画始動以来、大好評の「住田からあげ大作戦」が今年も始まります。今年は住田町産金文化 日本遺産 追加認定記念として、3つのキャンペーンを実施します。

キャンペーン その① 集めて嬉しい選んで楽しいシールキャンペーン 総計135名に当たる！

加盟店でからあげ料理1食を購入するごとにシール(応募券)を1枚配布。コースごとの規定枚数を集めて応募すると賞品が当たります。賞品はエコバッグや町特産品詰合せ、イーガストすみた商品券などを用意。

キャンペーン その② 先着でアゲちゃう！ 限定すみっこ缶バッジ

加盟店でからあげ料理1食を購入するごとに、「すみっこ」の缶バッジを1個プレゼント。先着200名限定なので、早めにご来店ください。

キャンペーン その③ ブラックフライデー期間は配布シール2倍

11月21日(土)～29日(日)のブラックフライデー期間は、シールが2倍もらえます。

※詳細はQRコードからご確認ください。

加盟店リスト

- ・道の駅種山ヶ原ぼらん
- ・農家レストランShizu
- ・寿美多うおまさ
- ・イーガストすみた
- ・ホテルグリーンベル高勘
- ・松嶋家
- ・kerasse
- ・千葉魚店
- ・古鏡
- ・Andante



問 住田町観光協会

電 46-2111

令和8年
9月1日
から

生活道路の法定速度が 変わりました！

生活道路における自動車の法定速度が時速60kmから「時速30km」に引き下げられました。みんなで使う大切な道路ですので、思いやりの運転をお願いいたします。



これまで

60
km/h

これから

30
km/h

こんな道は特に
気を付けて！

- ☑ 民家・商店が多い
- ☑ 通学路である
- ☑ 天候等で視界が悪い
- ☑ カーブが多い

生活道路とは？



中央線や中央分離帯がない比較的狭い道路などが対象です。

速度標識がある場合



道路標識で最高速度が指定されている道路は、その標識の速度が優先されるので指定速度を守りましょう。

お知らせ Information



住田町

開庁日時

平日（月～金） 8:30～17:15

所在地

〒029-2396
気仙郡住田町世田米字川向88-1

問合せ

TEL 0192-46-2111(代)

FAX 0192-46-3515



住田町の人口

総人口	4,430人（-7）
うち男性	2,212人（-2）
うち女性	2,218人（-5）
うち外国人	130人（-3）
世帯数	1,997世帯（-5）

※8月末日現在（ ）内は前月比



お知らせ

- 申** 申込や予約が必要
- E** メールアドレス
- 問** お問い合わせ先
- 電** 電話番号

※申込が不要の場合は、記載しておりません。
※掲載の情報は9月25日現在のものです。



税務署にお越しの方へ 総合窓口の受付時間のお知らせ

10月1日から、全ての税務署の総合窓口における受付時間が、原則として9時から15時までになります。

総合窓口の受付時間外であっても、開庁時間内（8時30分から17時まで）に来署された場合には、対応しておりますが、可能な限り受付時間内の来署をお願いします。

税務署に電話で連絡される場合も、受付時間内のご連絡をお願いします。

総合窓口では申告・申請書

などの受理、用紙の交付、納税、納税証明書の交付などを行っております。

問 大船渡税務署
電 26-3481

令和8年度 安全・安心 まちづくり気仙地区大会

犯罪のない安全で住みよい社会を実現するため、安全・安心まちづくり気仙地区大会を開催します。

当日は、岩手県警察音楽隊の演奏などを予定しておりますので、ぜひ会場にお越し下さい。

●日時 10月9日(金)
14時～16時

●会場 三陸公民館

●対象 なたでも参加可能
●入場料 無料

問 気仙地区防犯協会連合会事務局（大船渡警察署内）
電 27-3087

動物ふれあいフェスティバル

●日時 10月18日(日)
13時30分～15時30分

●場所

碓石海岸レストハウス前駐車場
●備考 しつけ教室、犬猫の飼い方相談、わんわん運動会などを行います。

参加費、事前申込は不要です。飼犬のわんわん運動会として教室への参加には市町村への犬の登録と狂犬病予防注射が必要です。

問 大船渡保健福祉環境センター（県大船渡保健所）
電 27-9923

「岩手県政150周年記念パレード」を開催します

岩手県政150周年を記念し、「県政150周年記念パレード」を陸前高田市で開催します。

当日はパレード実施に伴い、会場周辺で交通規制を行います。周辺道路の混雑が予想されますので、お出かけの際はご注意ください。

また、来場者用駐車場は事前予約制（有料）となります。駐車場をご利用の際は、事前にお申し込みください。

住田町特産品販売センター

gusto
sumita

イーガストすみた

住田町世田米字赤畑12-2
☎0192-47-5666 FAX 0192-47-5667

LIVE IN 遠野DS

10月4日 日 10:00～16:00

遠野ドライビングスクール敷地内

体験コーナー

- ・ドローン試乗
- ・キッチンカー
- ・教習車同試乗
- ・ミニゲーム

働く車大集合！

※車両は変更になる場合があります。

お楽しみ抽選会

商品券、グッズ等
特賞も！

☎ 0120-208-032 //

●開催日 11月8日(日)

●場所 陸前高田市高田町

問 岩手県ふるさと振興部

ふるさと振興企画室

電 019-629-5215

最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加支給の御案内

2013年の生活保護基準改定を違法とした最高裁判決を踏まえ、県では、2013年8月から2026年3月までの間に、県内の町村部で生活保護を受給していた方に保護費の追加支給をしています。

なお、現在保護を受給していない方が追加支給を受けるためには、申出書の提出が必要ですので、以下の相談窓口にお問い合わせください。

●相談窓口

岩手県(町村分)生活保護追加給付事務局

電 019-623-1145

※県内の各市又は他県で生活保護を受給していた方は、当時保護を受給していた福祉事務所にお問い合わせください。

問 沿岸広域振興局

保健福祉環境部福祉課

電 0193-2512713

講座

「日本ウミガメ会議特別講座
ウミガメと見つける。好きのその先」海と希望の学校 in 三陸 2026」

全国から集まるウミガメ研究者や大学教員、水族館関係者などによる特別講座を開催します。海に関わる仕事や進路、研究の魅力について学びながら、自分の将来や地域との関わりについて考えてみましょう。

●日時 11月15日(日)

13時30分～16時40分

(13時開場)

●会場 釜石市民ホール

TETTOホールA

●対象 どなたでも参加可能

(参加無料・申込不要)

●内容

・ウミガメ研究者や水族館関係者による、海や生き物に関する進路や仕事についての講演
・ウミガメなどのミニ写真展

●主催 特定非営利活動法人

日本ウミガメ協議会、岩手県

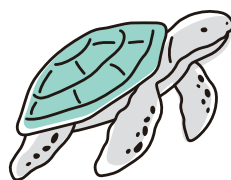
沿岸広域振興局、東京大学大

気海洋研究所

問 大槌町観光交流協会

電 0193-425121

受付時間：平日9時～17時



気仙地域自死遺族支援事業
公開講話・わかちあいの会

大切な方を自死で亡くされた方やその支援者を対象に次のとおり公開講話と交流会を開催します。

●開催日 10月31日(土)

●場所

大船渡地区合同庁舎2階

第2・3相談室

●対象

(1)自死により大切な方を亡くされた方(家族・友人など身近な方を自死により亡くされた方)

(2)自殺対策に携わる関係機関の職員

●内容

【第1部 公開講話】

13時～14時

講話「大切な方を亡くされた方の思いに寄り添う」

講師 岩手県立一戸病院理

事(岩手県精神保健福祉セン

ター顧問)

精神科医 小井田 潤一先生

【第2部 わかちあいの会

(自死遺族等交流会)】

14時10分～15時40分

助言者 小井田 潤一先生

運営協力 岩手県精神保健福

祉センター

※第2部：わかちあいの会は、大切な方を亡くされた方がお互いの気持ちをわかちあうための集まりです。参加者は大切な方を自死で亡くされた方に限定します。

第1部・第2部、片方のみ

の参加もお待ちしております。

電話やFAX、メールな

どいずれかの手段で申込願

います。参加無料。

問 大船渡保健所保健課

電 27-9922

FAX 27-4197

E CCO007@pref.iwate.jp

補聴器相談会開催!

八日町集会センター 14:00～15:00 10月21日水

補聴器購入費助成制度、医療費控除のご相談も承っております!

(株)愛ネット補聴器

●定休日/火曜日
●営業時間/10:00～18:00
●TEL 0192-47-3314

愛ネット補聴器は耳鼻咽喉科と連携のうえ補聴器装用をおすすめしております

三陸のきれいな海を後世まで
水質保全に貢献します

stabil

浄化槽保守点検 スタビール

■高田営業所 〒029-2205 陸前高田市高田町字荒町103番地 5
TEL 0192-55-5538 FAX 0192-55-5510
■米崎営業所 〒029-2206 陸前高田市米崎町字和方119-9
TEL 0192-54-4843

住田町奨学金返還免除制度

住田町では、次代を担う人材を確保し、定住人口の増加を図るために、奨学金の返還免除制度を導入しています。

主な要件は下記のとおりです。

区 分	要 件	対象期間
一般枠	①返還計画が10年間であること ②返還免除申請日において残る返済期間が60月以上であること ③市町村民税等に滞納がないこと ④返還開始月以降に町内に継続して5年以上居住実態があり、かつ継続して就労（3月未満の未就労期間を除く）していること ※重複して該当する場合は、看護職枠の該当者とする。	免除申請日が属する月及び免除の要件を満たした日が属する月のいずれか遅い月から最大60月
看護職枠	①返還計画が10年間であること ②返還免除申請日において残る返済期間が1月以上であること ③市町村民税などに滞納がないこと ④令和3年4月1日から令和8年3月31日までに町が定める医療機関などに正職員として採用され、且つ継続して就労していること ⑤看護職の資格を取得していること	免除申請日が属する月及び免除の要件を満たした日が属する月のいずれか遅い月から最大60月

※医療機関など…未来かなえ訪問看護ステーション、社会福祉法人鳴瀬会、社会福祉法人住田町社会福祉協議会、合同会社朋

問 教育委員会 学校教育係 電 46-3863

国民年金10月の出張相談



事前に一関年金事務所へ電話予約を

問 一関年金事務所
電 0191-23-4246

日付	会 場	開催時間
15日(木)	陸前高田市役所	10:30～15:30
22日(木)	大船渡市役所	10:30～15:30

【ご協力をお願い】

年金相談にお越しの際は、基礎年金番号が確認できるもの（年金証書、振込通知書など）のほか、相談者本人であることが確認できるものをご持参ください。

各種SNSでも魅力を発信しています

町公式Facebookや町公認SNSアカウント「ハロー！住田町」など、各種SNSでも魅力を発信しています。フォローをお願いします。



★問い合わせ 企画財政課 情報戦略係 ☎46-2114

省エネ家電のことなら当店へ
お気軽にご相談ください



クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82
☎48-2255 携帯 090-2845-1444



雇用

サポステ就職相談会

●日時

① 10月7日(水)、28日(水)
10時～12時

② 10月14日(水) 10時～12時

●場所

① ハローワーク大船渡
(会議室)

② 住田町生活改善センター
(2階研修室)

●個別相談 随時受け付け

●対象 15～49歳のこれから働きたい、もしくは就職活動中の人やそのご家族、関係者

お悔やみ 8月届出分 (敬省略)

ご冥福をお祈りいたします

住所	氏名	年齢
城内	遠藤 郁夫 世帯主 千葉 トシ子	63
川向	菅野 厚 世帯主 菅野 幸子	70
赤畑	菊池 良一 世帯主 菊池 カメヨ	87
向川口	高橋 キヨミ 世帯主 高橋 誠	94
奥火の土	千葉 千代志 世帯主 千葉 絹子	89
中上	河野 サキ子 世帯主 河野 高慶	99
新切	菊田 正一 世帯主 本人	97

●申問 いちのせき若者サポートステーション おおふなと

ルーム

電話 080-8219-4001

(平日10時～17時)

相談

こころの健康相談

不安や悩みを抱えている方やご家族向けに、精神科医師と相談できる機会を毎月開催しています。

●日時 ① 10月13日(火)

② 11月19日(木) 14時～16時

●場所 ① 陸前高田市役所

② 大船渡保健所

●担当医師 ① 内出希先生

(医療法人希望会 希望ヶ丘病院) ② 道又利先生 (岩手県立大船渡病院)

●対象

大船渡市、陸前高田市、住田町に在住の方

●費用 無料

●要予約 (電話)

大船渡保健所 保健課
電話 27-9922

ハロウィンジャンボ4億円

(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4,000万円

(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月16日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/16(水)～10/16(金)
抽せん日 10/26(日)

公益財団法人岩手県市町村振興協会 各1枚 300円



休日当番医・歯科医



受診時は各医院へ電話確認を

日付	当番医 診察時間/9:00～17:00	当番歯科医 診察時間/9:00～12:00	※受付は急患のみ
10月 4日(日)	菊池医院 大船渡町 21-1620	くまかみ歯科クリニック 赤崎町 21-1888	
10月11日(日)	飯塚眼科医院 盛町 21-3011	大船渡市国保歯科診療所 三陸町 42-3228	
10月12日(日) スポーツの日	松原クリニック 高田町 53-1721	細川歯科医院 大船渡町 27-4158	
10月18日(日)	滝田医院 末崎町 29-3108	横沢歯科医院 住田町 46-3050	
10月25日(日)	えんどう消化器科内科クリニック 猪川町 21-1555	広沢歯科医院 盛町 27-4310	

町公共施設予約システムが稼働中です

町内公共施設の利用予約が、お持ちのスマートフォンやパソコンから可能になりました。ぜひご利用ください。



★問い合わせ 企画財政課 情報戦略係 ☎46-2114

町公式YouTubeをご覧ください

住田テレビの映像の一部を町公式YouTubeチャンネルで公開しています。チャンネル登録をお願いします。



★問い合わせ 企画財政課 情報戦略係 ☎46-2114

とびだせちびっ子



316

このコーナーでは、
町内のかわいい1歳児を紹介します。



紺野 永織^{とおり}くん
(颯志さん・若菜さん：高瀬)

パパ・ママから
元気にすくすく、
笑顔いっぱい
に育ってね！

おいしく&ヘルシー Cooking♡

減塩 レシピ

フレイル予防に！
缶詰を上手に活用！



さんまの蒲焼き缶 de 簡単！炊き込みごはん



材料 4人分

さんまの蒲焼き缶 1缶
米…………… 2合
水…………… 400cc
めんつゆ (3倍希釈)
…………… 小さじ4
生姜 (せん切り) …… 10g
青じそ (せん切り) 4枚

【1人分栄養量】

エネルギー 322kcal
たんぱく質 8.1g
脂質 4.5g
カルシウム 60mg
塩分 1.1g

お魚の缶詰は、生で食べるよりも栄養価が高く、認知症を予防する栄養成分、DHAやEPAなどが多く含まれているので、上手に活用しましょう！

作り方

- ①米は洗って研ぎ、分量の水とめんつゆを入れる。
- ②さんまの蒲焼きは、缶詰の汁ごと全部入れ、生姜を加える。
- ③炊飯器にセットし、早炊きで炊く。
炊き上がったら、お好みで上に青じそを散らす

問 保健福祉課 46-3862

未来に羽ばたけ！ 元気ヒーロー！！

被災地支援の募金呼びかけ

有住小学校 (中川由子校長) の児童会は、熊本地震と千葉豪雨の被災地を支援するため、募金活動を行いました。児童会の呼び掛けに、児童や教職員が協力。集まった募金は町社会福祉協議会 (泉田義昭会長) へ寄付され、日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。

募金活動では、児童会の児童が朝の登校時間に昇降口に立ち、募金への協力を呼び掛けました。児童会長の高萩実雨さんは「被災された方々が、一日でも早く元の生活に戻れるようにと思い、募金を呼び掛けました」と話しました。自分たちにできることを考え、行動に移した子どもたちの思いやりが、被災地への支援につながっていきます。



編集後記

暑さばかりの季節に、涼しさを忘れていようじゃ無理か。
涼しさはね、入れとかないと。
季節は coldless ですな。

……なんて、少しずつ秋めいてきた今日この頃に、今度は「急に寒くなりすぎじゃない？」と文句を言ってみたり。天候に左右される仕事でもあるので、急遽取材に入ったり入れなかったり。

皆さまのご協力に感謝するとともに、今後ともどうぞよろしく願いいたします！

そんなことを思いながらも、一応、季節は巡っているようです。知らんけど… (林)

発行／住田町

ホームページは
こちらから▶



〒029-2396 岩手県気仙郡

住田町世田米字川向88番地1

☎ 0192-46-2111 (代) FAX 0192-46-3515

URL <https://www.town.sumita.iwate.jp/>

E-Mail webad@town.sumita.iwate.jp



古紙を配合した再生紙を使用しています